



夢実現・挑戦

共感！交流！向上！

～1年集団宿泊教室実施～

体育大会の余韻も冷めやらぬ5月末、1年生は中学生としての自覚と共同生活を通した集団行動の在り方について学びを深めるために、あしきた青少年の家の集団宿泊教室に向かいました。

出発式で長瀬蓮仁さんはこの二日間のねらいを「感謝、気配り、苦労、謙虚、考動を合言葉に、主体的に協力したりして、集団の絆を深めること」「様々な体験や交流を通して、見通す力、やり遂げる力、伝える力を身に付け、思い出に残る2日間にすること」を伝えてくれました。

この言葉に違わず、生徒たちは様々な活動によく考えた行動をしていました。

1日目の水俣病講話では、語り部の杉本さんのお話を真剣に聞き入る様子に、あしきた青少年の家の所員の方も「聞き方が上手ですね。」と感心しておられました。この集団宿泊教室の前にも知識としての水俣病については学んできましたが、杉本さんとの出会いで「思い」の部分をしっかりと育てることができました。

その他にも、創作活動「切り絵」では、活動に集中する時間、マリン活動やニュースポーツではチームで団結する時間を共有しました。

学びの多かった2日間、今後の学校生活がより充実していくものと期待します。



マリン活動「カッターボート」



↑ 全集中！「切り絵」

2日間の集団宿泊を通して仲間の大切さを学びました。集団生活では周りの人のことを考えることを学びました。活動では、班のみんなと協力することで自分一人では分からなかったことを解決できたりみんなと交流することで絆が深まったり集団で行動することができました。水俣病学習ではボランティアの人たちが誰かのために行動したいっていう気持ちがすごいなと思いました。そして、正しい知識を身につける、正しい情報を伝えるということをより多くの人に知ってもらいたいです。 (1年 園川 心玲)

津奈木中学校学校だより
令和7年6月10日
第3号
文責：校長 内場

生徒総会開催



5月29日（木）、令和7年度の生徒総会が開催されました。今年度の生徒会スローガンは「志～全員が主体的に行動し、全力で取り組む学校～」です。生徒会では本校の課題として「積極性のなさ」や「授業中の私語」「挨拶の声」などを挙げ、一人一人が津奈木中の一員として意識することを大切にしたいと、「強い信念」や「目標に向かって行動することを意味する「志」をメインテーマに設定したということです。また、今期の生徒会では、「新・縦割り活動」や「エクササイズ」「クラスマッチ」など人と人のかかわりを重視した活動を行う予定です。

テーマや年間計画については承認も得られ、いよいよ令和7年度の生徒会活動も本格始動です。生徒一人一人がこの「志」のテーマ達成ができるよう、いろんなことにチャレンジしてくれることを楽しみにしています。

エクササイズ
「好きなものを5個
聞き出そう」



きらり輝く津奈木

右の写真は、本校の自転車置き場の様子です。ヘルメットを荷物で固定し、きれいに並んでいます。生活環境委員会では、毎日自転車の状況をチェックして、改善が必要な部分は伝えるなどして、生徒の安全意識の高揚を図っています。

